

三郷議会だより

Sango

第239号

令和2年11月1日発行

編集 奈良県生駒郡 三郷町議会／広報編集委員会・議会事務局
電話 (0745) 73-2101 (内線293) 直通 (0745) 43-7371



三中ソーラン!!

力を合わせた集大成!!



全校生徒の
作品をつないで
大きな一枚に



主な内容

- ◆ 令和元年度決算 2~3
- ◆ 議案審議結果 4
- ◆ 一般質問 5~6
- ◆ 常任委員会の主な報告 7

三郷中学校「紅葉祭」モザイクアート(高さ3.6m幅4.8m)

毎月11日は『人権を確かめあう日』です。

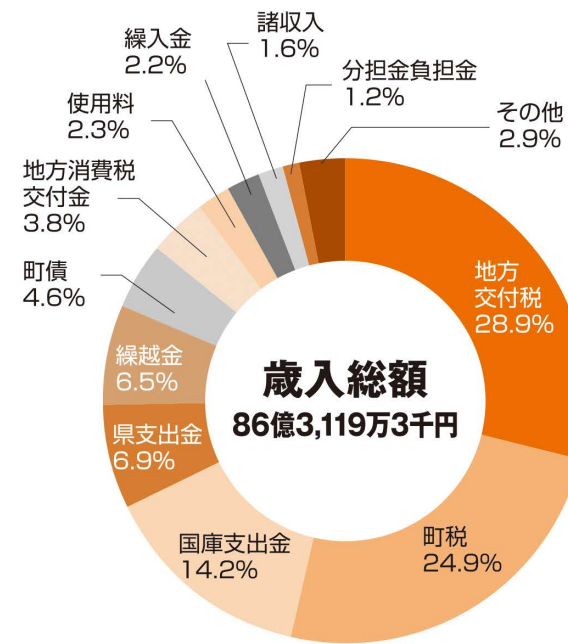
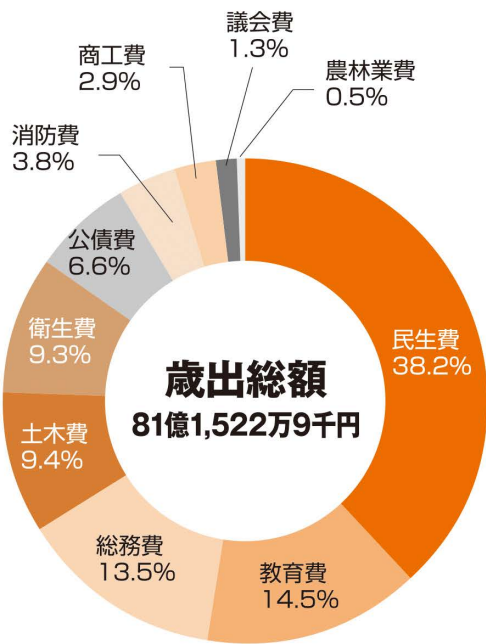
令和2年第3回 9月定例会 (9月8日～18日 会期11日間)

普通会計 歳出決算額

81億1,522万9,000円

普通会計 (一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・し尿浄化槽管理特別会計)

翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた実質収支は、3億9,531万1千円の黒字となりました。



※その他…地方譲与税・地方特例交付金
配当割交付金など

普通会計とは…地方公共団体の会計は一般会計と特別会計に区分されますが、個々の地方公共団体で各会計の範囲が異なっています。そのままでは財政比較等が難しいため、決算統計上で用いる会計区分が「普通会計」です。三郷町の場合、具体的には、上記3つの会計の合計です。

令和元年度 歳入歳出決算を認定

その他の特別会計

会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	22億2,537万6,130円	21億6,792万5,290円	5,745万 840円
介護保険	19億9,324万6,129円	19億9,234万7,213円	89万8,916円
後期高齢者医療	3億6,407万5,513円	3億6,387万4,513円	20万1,000円
合計	45億8,269万7,772円	45億2,414万7,016円	5,855万 756円



安心安全なまちづくりのために

非常用電源の整備

147万9,000円

三郷中学校内にある福祉避難所の非常用電源としてハイブリット発電機を購入しました。

庁舎に蓄電池・太陽光発電設備を導入

3,786万8,000円

災害時に再生可能エネルギーによる電力を供給することができ、停電の場合も庁舎用ネットワーク環境の電力が確保されます。

令和元年度
主な事業の成果



子育てしやすい まちづくりのために

保育所等整備事業補助

2,053万2,000円

保育の需要増加に対し、小規模保育所や家庭的保育を整備する事業者へ補助しました。

西和地域病児保育室「いちごルーム」開所

4,168万8,000円

近隣町と連携し、体調に不安のある子どもをケアするとともに、女性の就業を支援するための施設を西和医療センター敷地内に設置しました。



地域活性化のために

ケーブルカー移設

4,073万9,000円

三郷北小学校にあったケーブルカーを、かつて駅舎のあった信貴山下駅前へ移設しました。(クラウドファンディング寄付額252万2千円を含む)



未来ある子どもたちのために

三小・北小学校に空調設備導入

2億 223万4,000円

熱中症対策や、授業に集中できる環境を整備するため両小学校に空調設備を導入しました。

小中一貫教育の推進

318万3,000円

ICT機器を活用した小中一貫教育を推進するため、小中学校間の連携を図る手段としてテレビ会議システムを構築しました。



健康長寿のまちづくりのために

フレイル健診の実施

91万2,000円

健康な状態と要介護の中間の状態とされる「フレイル」を早期に発見し、食事や運動などから健康を取り戻すための事業として講演会などを実施しました。

公営企業会計

下水道事業	収益的収支(税込)※1	収入	7億4,698万5,837円	純利益 1億2,739万4,469円
		支出	6億1,959万1,368円	
	資本的収支(税込)※2	収入	3億8,010万9,000円	-1億7,872万3,774円 <small>※不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度損益勘定留保資金、当年度損益勘定留保資金、当年度未処分利益剰余金で補填</small>
		支出	5億5,883万2,774円	
水道事業	収益的収支(税込)※1	収入	6億3,275万2,335円	純利益 -6,134万8,413円
		支出	6億9,410万 748円	
	資本的収支(税込)※2	収入	2億6,292万7,200円	-1億 499万6,089円 <small>※不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度損益勘定留保資金で補填</small>
		支出	3億6,792万3,289円	

※1 一事業年度の営業活動により発生する収益と、それに対する費用のこと

※2 将来の経営活動に備えて行う投資的な支出と、その財源となる収入

令和2年第2回（7月）三郷町議会臨時会

7月31日(金)

議案

審議結果

議案第27号 令和2年度三郷町一般会計補正予算（第5号）
 議案第28号 令和元年度（繰）三郷北小学校大規模改造工事（第1期）請負契約の締結について

全会一致原案可決
 全会一致原案可決
 ※委員会付託なし

令和2年第3回（9月）三郷町議会定例会

9月8日(火)～9月18日(金)

議案

審議結果

付託委員会

同意第14号 諮問第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	全会一致原案同意 全会一致適任	総務建設常任委員会 総務建設常任委員会
認定第1号	令和元年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数原案認定	総務建設常任委員会 文教厚生常任委員会
認定第2号	令和元年度三郷町下水道事業会計決算の認定について	賛成多数原案認定	上下水道特別委員会
認定第3号	令和元年度三郷町水道事業会計決算の認定について	賛成多数原案認定	上下水道特別委員会
議案第29号	令和2年度三郷町一般会計補正予算（第6号）	全会一致原案可決	総務建設常任委員会 文教厚生常任委員会
議案第30号	令和2年度三郷町し尿浄化槽管理特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第31号	令和2年度三郷町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第32号	令和2年度三郷町介護保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第33号	令和2年度三郷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第34号	三郷町公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の制定について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第35号	三郷町税条例の一部を改正する条例の一部改正について	全会一致原案可決	総務建設常任委員会
議案第36号	三郷町手数料条例の一部改正について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第37号	三郷町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第38号	三郷町介護保険条例の一部改正について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第39号	令和2年度三郷北小学校大規模改造工事（第2期）請負契約の締結について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第40号	令和2年度三郷町カーボン・マネージメント強化事業（第2号事業）スポーツセンター整備工事請負契約の締結について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
議案第41号	財産の取得について	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
報告第8号	令和元年度三郷町の財政の健全化判断比率について	報告受理	総務建設常任委員会
報告第9号	令和元年度三郷町下水道事業会計に係る資金不足比率について	報告受理	上下水道特別委員会
報告第10号	令和元年度三郷町水道事業会計に係る資金不足比率について	報告受理	上下水道特別委員会
報告第11号	三郷町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について	報告受理	文教厚生常任委員会
報告第12号	公益財団法人三郷町文化振興財団の経営状況について	報告受理	文教厚生常任委員会
報告第13号	令和元年度ふるさと寄附金について	報告受理	総務建設常任委員会
報告第14号	寄附の受け入れについて	報告受理	総務建設常任委員会
発議第3号	「交通事業者への働きかけを強める」意見書	全会一致原案可決	文教厚生常任委員会
発議第4号	「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める」意見書	全会一致修正可決	総務建設常任委員会
発議第5号	PCR検査のさらなる拡充を求める意見書	全会一致修正可決	文教厚生常任委員会
発議第6号	義務教育全学年で20人程度の少人数学級を実現することを求める意見書 ※「義務教育全学年で1クラス30人以下の少人数学級を実現することを求める意見書」として修正可決されました。	全会一致修正可決	文教厚生常任委員会



26日 近畿地方治水大会
 20日 例月現金出納検査
 13日 (シルバー人材センター)
 12日 生駒郡町村議会議長会
 財政支援団体の監査

10月

28日 例月現金出納検査
 18日 全員協議会・本会議
 15日 文教厚生常任委員会
 11日 上下水道特別委員会
 10日 総務建設常任委員会
 9日 総務建設常任委員会
 8日 第3回定例会本会議

9月

議事内容

掲載しております一般質問は、通告書による質問に対して1回目の回答要旨を掲載しています。

再質問やそれらに係る回答、また掲載以外の質問等については、会議録に詳しく掲載しております。

会議録は議会事務局、町立図書館において閲覧できますが、発行時期等詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

インフルエンザとコロナの同時流行 対策として、インフルエンザ予防接種 の大々的な実施を

Q 今冬、発熱や風邪症状など同じような症状のインフルエンザとコロナが同時に広がる可能性があり、インフルエンザ予防接種の大々的な実施を検討すべきでは。

A 今年の冬は、インフルエンザと新型コロナウイルスが同時に流行する可能性が懸念されており、WHO（世界保健機構）においてもインフルエンザワクチン接種を受けることが今年には特に重要であると強調されています。

そこで、まずは重症化しやすい65歳以上の方など定期接種対象者や持病のある方などを最優先で接種すべきであると考えています。

なお、高齢者インフルエンザ予防接種は現在、自己負担金千円が必要ですが、新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑制するため、65歳以上の高齢者にかかる分について無償化に向け準備を進めています。

なお、子どもなどの接種につきましては、定期接種対象者を拡大する国の判断や方針が示されたら検討してまいります。

※定例会ののち、65歳以上の方のインフルエンザ予防接種について、自己負担が無料となります。

「龍田古道、日本遺産認定」について

Q ようやく念願であった文化庁の「日本遺産登録」の認定が実現した。

柏原市との連携事業、町単独での事業等今後の計画は。



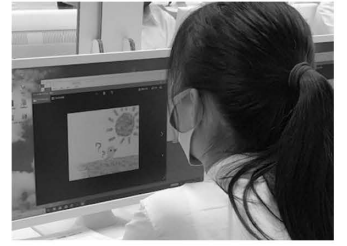
▲龍田大社拝殿

A 今年6月19日、日本遺産に認定され、9月4日に本町と柏原市で日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会を立ち上げました。これにより地域の方と一緒に日本遺産を盛り上げ、円滑な事業推進を図ってまいります。

具体的な事業として、①観光インフラの充実②おもてなしの環境づくりとガイド育成。こうした環境面を整備したうえで、③観光客にストーリーを伝えるソフト事業を行い、④観光客を周辺地域の事業へ参加するよう誘導し、⑤広報、プロモーション活動を大々的に実施。本格的な観光客誘致策を展開します。これらにより、日本遺産認定の効果を最大限に生かし、「地域特性・資源を最大限に活用し、新しい人の流れを三郷町に呼び込む」という「第2期三郷町まちづくり戦略」の基本目標の達成をめざしてまいります。



町立小中学校における遠隔授業の推進について



Q 不登校や病気療養中の児童・生徒に対する遠隔教育の導入に積極的に取り組んではどうかと考えるが、町の見解は。

A これまで、遠隔授業を行っているよう整備し、現在IGAスクール構想により、児童生徒一人につき一台の通信端末を配備できるよう準備を進めているところです。
「不登校児童に対するICT等を活用した学習機会の充実」については、児童生徒の状況にあった支援について十分協議し、有効であるケースは実施できるよう進めていきます。
次に、「病気療養児に対する

遠隔教育」については、現在、必要とする児童生徒はいませんが、すぐに実施できる体制は構築しています。
このように、ドリームスクールの理念「ひとりひとりに応じた最適な学びを誰でもいつでもどこでも安心・安全に提供」に向け、不登校児童や病気療養児に対応してまいります。

令和2年第3回(9月)定例会その他の一般質問

- ☆「被災者支援システム」の導入について
- ☆「特殊詐欺」防止の対策について
- ☆地域観光コンシエルジュ(まちコンシエルジュ)とガイドの育成、SDGs観光複合施設について
- ☆「学校現場での消毒は教員にやらせないよこ。」
- ☆「2017年10月台風21号などの大雨浸水被害対策事業の進捗状況と今後の見通しは」
- ☆三郷町における小中一貫教育とは？

☆地域の人材を活用した、児童・生徒への学習支援の充実
実を
☆スマートシティ構想の事業費用の財源について
☆骨髄・末梢血幹細胞移植提供者(ドナー)への助成について
☆SDGsカードゲーム体験の取組みについて

可決された意見書

発議第3号

「交通事業者への働きかけを強める」意見書

(全会一致原案可決)

精神障がい者についても、身体障がい者及び知的障がい者と同等に交通運賃割引制度の適用対象とするよう、公共交通運輸事業者等に対する働きかけを強めることを国に要望する意見書が可決されました。

発議第4号

「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める」意見書

(全会一致修正可決)

新型コロナウイルス感染症の影響により、地方財政がかつてない厳しい状況に陥ることが予想されることから、地方の安定的な財政運営に必要な地方税財源を確保するよう国へ求める意見書が可決されました。

発議第5号

PCR検査のさらなる拡充を求める意見書

(全会一致修正可決)

PCR検査能力をさらに大幅に広げるよう取り組むとともに、そのための地方財政支援を国の責任で行うことを強く求める意見書が可決されました。

発議第6号

義務教育全学年で1クラス30人以下の少人数学級を実現することを求める意見書 (全会一致修正可決)

学校再開後の子どもたちの不安を受け止める手厚い教育が求められていることから、義務教育の全学年で1クラス当たり30人以下の少人数学級を実現されるよう国に求める意見書が可決されました。

総務建設 常任委員会

開会日

令和2年9月9日(水)、

10日(木)

午前9時30分～

同意第14号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるところについて

(全会一致原案同意)

住 所 三郷町勢野北一丁目

10番20号

氏 名 木部 直樹

生年月日 昭和43年4月7日

諮問第2号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

(全会一致適任)

住 所 三郷町立野南2丁目

24番30号

氏 名 寺内 一秀

生年月日 昭和24年10月2日

認定第1号

令和元年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について

(賛成多数原案認定)

Q 地方債残高が増えていることについて

A 増加している理由は、給食センター、中学校の建て替えといった行政として必要な事業を行ったことによるものです。

将来負担が見込まれる負債の割合は県内平均よりもよく、悪い状態にならないと考えております。

今後も歳入歳出のバランスをとりながら財政運営に努めてまいります。

※地方債とは・・・

税収の不足を補うために、地方公共団体が発行する債券。借入金。

議案第82号

令和2年度三郷町一般会計補正予算(第6号)について

(全会一致原案可決)

Q 防災備蓄品として導入予定の災害用テント、スポットクーラーについて

A 災害用テントは、広場・グラウンドなどの一時避難地で待機場所を確保するため導入します。大きさは6メートル×3メートル、高さ3.5メートルあり、7～8人を収容できるものを5セット購入します。

また、スポットクーラーについて

では、災害時の避難所での空調管理を目的に購入し、小学校2校、中学校1校の体育館に4台ずつ、計12台を予定しています。災害時だけでなく平時にも、各体育館内で運用する予定です。

付託案件以外の質疑

Q ごみの収集で4月から透明袋に変更になった効果は。

A 今年度4月から8月までのごみ収集量は1,977トンで、前年同時期に比べ約224トン減量されています。

また、7月からモニターに生ごみ処理機の無償貸与も行っています。



文教厚生 常任委員会

開会日

令和2年9月15日(火)

午前9時30分～

認定第1号

令和元年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について

(賛成多数原案認定)

Q 風疹ワクチン定期接種について

A 令和元年度クーポン券送付者1,156人のうち、約450人が抗体検査を受ける見込みでしたが、実際には222名が受けられ、接種したのは45名でした。この事業は令和3年度までを予定していますので、引き続き啓発に努めます。

Q こども食堂の進捗状況について

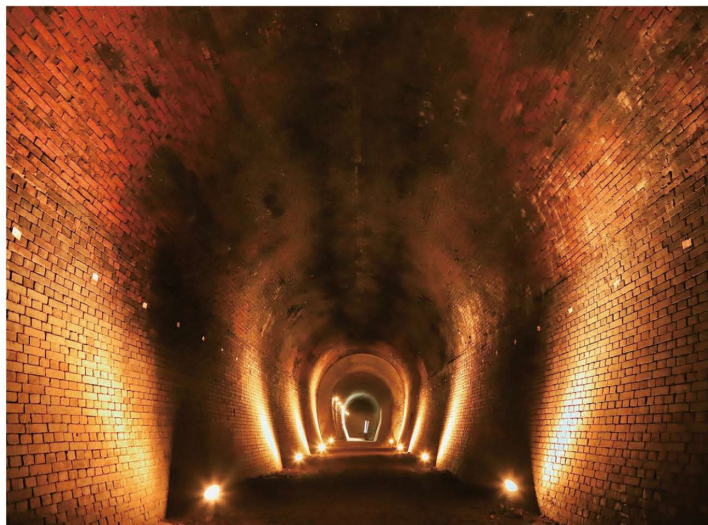
A こども食堂は、社会福祉協議会の事業として8月に講習会を開催し、9月には35(さんじゅうご)こども食堂ボランティア連絡会を立ち上げました。今後、福祉保健センターでの開催方法や時期について検討してまいります。

付託案件以外の質問

Q 町立小中学校・幼稚園の洗面台の自動水栓化について

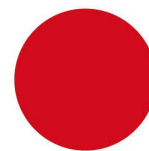
A 現状、臨時交付金でウォーターパーク・スポーツセンター・文化センターの自動水栓化を行いました。小中学校・幼稚園については、630近くありますが、感染リスクを考え前向きに検討します。

事業視察



▲旧大阪鉄道亀瀬隧道
（撮影：澤 戡三氏）

去る7月31日、日本遺産の
構成文化財を視察しました。



JAPAN HERITAGE

日本遺産



▲排水トンネルを散策する一同

本会議・委員会を傍聴しませんか



次回の定例会は12月上旬を予定しています。事務局にて住所・氏名等を記入するだけで簡単に傍聴できます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用等をお願いしています。傍聴・日程等の詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

直通 43-7371

学校等の体育祭は行われましたが、内容も縮小され、保護者の参加も制限されました。今回の表紙写真は、中学校の体育祭です。中学校は生徒と教職員だけで行われましたが、素晴らしい秋晴れの下、生徒たちは、綱引きやリレーなどに力一杯頑張っていました。特に3年生の「三中ソーラン」は1年かけて、自分たちで作った法被を着てきびきびと演じている姿に感動しました。（神崎 静代）

厳しかった猛暑、残暑がうそのように、朝夕はひんやり、すがすがしい秋らしい季節になりました。秋といえば毎年、文化、スポーツなどいろいろなイベントが行われますが、今年は新型コロナウイルス感染症のため中止が相次いでいます。

編集後記

